

2020.4.15[水] —— 6.30[火]

会場／もりおか歴史文化館 2階企画展示室

開館時間／9時—19時 *入場受付は18時30分まで

観覧料／一般300円、高校生200円、小・中学生100円、団体(20人以上)は各2割引

*盛岡市内在住で65歳以上の方、小・中学生のうち盛岡市在住・就学の方は無料

*障がいをお持ちの方やその介護をされる方(障がい者1人につき1人まで)は無料

*会期中の休館日は、2020年4月21日(火)、5月19日(火)、6月16日(火)

T020-0023 岩手県盛岡市内丸1番50号 TEL.019-681-2100 <https://www.morireki.jp/>

もりおか歴史文化館
Morioka History and Culture Museum 活性化グループ



SHIGEKI

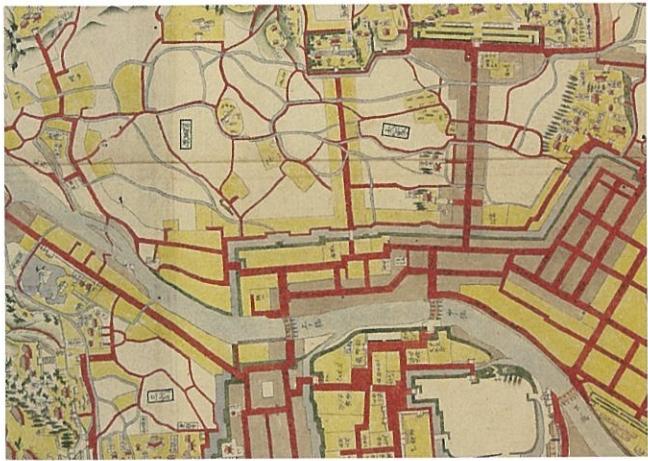


URUSHIDO SHIGEKI



漆戸茂樹没後150年

盛岡藩沿岸を測量した男



盛岡城下之図



和歌短冊



天保盛岡領内図(盛岡付近)



天保盛岡領内図(宮古付近)

歴代の盛岡藩主や樺山佐渡・目時隆之進などの江戸時代末期の盛岡藩家老をご存知の方は多いでしょう。彼らは、盛岡の歴史の表舞台に立ち、盛岡藩政の舵取りをした人物たちです。そのような藩主や家老らを支え、領内を奔走し、藩の政務を行った名もなき実務官吏が盛岡藩には多くいました。しかし、彼らがどのような藩の仕事を行い、どのような一生を送ったのか、これまであまり語られることはませんでした。

盛岡藩の実務官吏の一人に漆戸茂樹(1790-1870)という人物がいます。盛岡以北の奥州街道について里程や名所が詳細に記された「北奥路程記」を著したこと有名ですが、その出自やどのような仕事に携わったかなどほとんど知られていません。彼は盛岡藩の勘定奉行として江戸幕府に提出する天保国絵図・郷帳の作成、盛岡藩沿岸の海岸線を測量して絵図を作成するなど様々な仕事に携わっています。江戸時代の測量と言えば伊能忠敬の名前がすぐに思い浮かぶと思います。小学校の社会科の教科書でも取り上げられていますし、伝記も多く出版されています。しかし、漆戸茂樹は、伊能が制作した絵図に勝るとも劣らない正確な絵図を制作しています。

当館では、これまで歴代の南部家当主に焦点をあて「盛岡」の歴史を見直す展示を行ってきました。本展は、その一連として、今まで取り上げられ少なかった「藩士」に光をあて、一人の盛岡藩士の生涯を通じて、「盛岡」の歴史の新たな一面を発見しようと試みるものです。漆戸茂樹が携わった仕事に関する資料や多くの著作などから、盛岡藩士の生き方や彼が生きた江戸時代末期の盛岡藩の様子を感じていただければ幸いです。

URUSHIDO
SHIGEKI

となることがあります。
※関連企画は諸事情により中止する場合がありますので、予めご了承ください。

申込締切	4月19日(日)必着
参加費／無料	
「ワークシヨップ」	「作って、測って、絵図を描こう！」
協力／盛岡市教育委員会歴史文化課	
日時／6月7日(日) 13時30分～15時30分	
会場／当館1階研修室および当館前広場	
内容／オリジナルの測量道具を作成し、それを 使って測量し絵図を描きます	
参加費／無料	
定員／20名(小学5年生以上)	
申込締切／5月17日(日)必着	

申込みが必要な企画
れきぶん講座
「古文書にみる盛岡藩
—SHIGEKI 的巡見記—」
講師／千葉大氏(青山学院大学講師)
内容／安政3年(1856)に塗戸茂樹が同行し
た15代藩主南部利剛の領内巡見を解
説します
日時／5月10日(日) 13時30分-15時30分
会場／当館1階研修室
定員／50名

お話をします
日時／5月21日(木) 19時～20時30分
会場／当館1階研修室
参加費／無料

日時／4月26日(日)・6月21日(日)
内容／当館学芸員による企画展示資料解説
各日13時30分～14時30分
会場／当館2階企画展示室(本展会場)
参加費／展示室入場料が必要
ナイトミュージアム
「りある・北奥の旅」

関連企画



主催／もりおか歴史文化館 後援／盛岡商工会議所、中津川流域文化施設連盟「NACA」、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、日本経済新聞社盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムス社、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手ケーブルテレビジョン、ラヂオ・もりおか、情報紙ゆうゆう

〒020-0023
岩手県盛岡市内丸1番50号
Tel.019-681-2100
<https://www.morireki.jp/>



もりおか歴史文化館

Morioka History and Culture Museum 活性化グループ[®]